

河北地区糖尿病発症・重症化予防
ネットワーク協議会

《 平成29年度糖尿病対策活動報告 》



金沢医科大学病院 内分泌・代謝科 科長 教授
河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会会長

古家 大祐

2018.3.4

《 河北地区 》
かほく市・内灘町・津幡町の
3市町

平成29年12月末現在
人口 99,763人
(昨年同時期99,785人)



河北地区の医療施設

(石川県医師会ホームページより抜粋)

○安定期治療を担う医療機関 (20施設)

- 宇野気医院
- おきの内科医院
- 角田医院
- 北谷クリニック
- 久保医院
- 紺谷医院
- 中田内科病院
- はせがわクリニック
- ニツ屋病院
- 一林医院
- おおたクリニック
- サンクリニックやまだ
- 二宮内科医院
- みずほ病院
- 由雄クリニック
- 秋山クリニック
- 紺井医院
- 茶谷医院
- 政岡医院
- 村田医院

○専門医療機関及び
合併症対応医療機関
(2施設)

- 河北中央病院
- 金沢医科大学病院

○重度合併症に関する
医療機関(腎臓内科)
(2施設)

- みずほ病院
- 金沢医科大学病院

**○かかりつけ眼科医
(6施設)**

- **きた眼科クリニック**
- **いこま眼科医院**
- **河北中央病院**
- **たなべ眼科医院**
- **金沢医科大学病院**
- **望月眼科医院**

**○重度合併症に関する
医療機関(眼科)
(1施設)**

- **金沢医科大学病院**

平成29年度河北地区 糖尿病発症・重化予防ネットワーク協議会

《協議会委員》（18名）

会長	金沢医科大学病院 内分泌・代謝科教授	古家 大祐
副会長	由雄クリニック院長（河北郡市医師会長）	由雄 裕之
	金沢医科大学病院 内分泌・代謝科准教授	中川 淳
	河北中央病院院長	寺崎 修一
	紺井医院院長（河北郡市医師会代表）	紺井 一郎
	北谷クリニック（河北郡市医師会代表）	北谷 秀樹
	きた眼科クリニック院長（石川県眼科医会代表）	北 勝利
	白石歯科医院院長（河北歯科医師会長）	白石 貴城
	石川県薬剤師会 河北支部長	西島 宗和
	かほく市 健康福祉課 課長補佐	越井 謙一
	津幡町 健康こども課 課長補佐	葉名 貴江
	内灘町 保険年金課 保健センター所長	北野 亨
	石川県石川中央保健福祉センター所長	伊川あけみ
	金沢医科大学産業医	森河 裕子
	P F U（株）産業医	中川 秀昭
	金沢医科大学病院健康管理センター一部長	浅地 孝能
	金沢医科大学病院栄養部栄養課長	中川 明彦
	糖尿病看護認定看護師	菅 優華子

年2回協議会開催

●第1回協議会；平成 29年7月25(火)

●第2回協議会；平成 30年3月予定

《オブザーバー》 10名

石川県歯科医師会理事

河北中央病院

河北中央病院

石川中央保健福祉センター課長

石川中央保健福祉センター専門員

かほく市健康福祉課

内灘町保健センター

内灘町保健センター

津幡町健康推進課補佐兼係長

津幡町健康推進課

江尻 重文（歯科医師）

原田 ゆかり（医師）

橋本 美幸（臨床検査技師）

寺西 衣姫（保健師）

南 真木（保健師）

森津 外茂美課長代理（保健師）

本 弘美（保健師）

前田 理子（保健師）

石黒 久美（管理栄養士）

高橋 裕太郎（保健師）

河北地区糖尿病発症・重症化予防 ネットワーク協議会 平成29年度活動方針

- 1.糖尿病発症・重症化予防のための保健医療
連携継続
- 2.医療従事者向け勉強会開催
- 3.住民向け糖尿病発症・重症化予防の啓発活動
継続

1. 糖尿病発症・重症化予防のための 保健医療連携継続

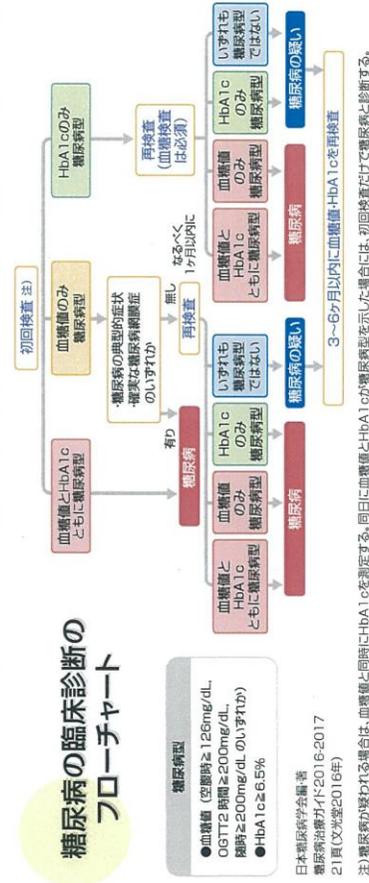
- ・すでに構築されている河北地区の保健医療連携体制をもとに保健と医療のより一層の連携推進を図る
- ・未受診者の状況把握や特定健診の受診勧奨を図る
- ・健診の事後指導を充実し、治療が必要な者に対して受診を促す

病診連携手引き作成

《 糖尿病連携手帳・検査項目 》

検査日	/ /	
施設		
体重(kg)	 毎回測定
血圧(mmHg)	/ 座位；時に臥位で測定し明記
血糖値(mg/dL)	空腹時・食後 分 空腹時・食後は問わないが毎回測定
HbA1c(%)	 毎回～2回に1度 ※注
TC/LDL-C	/ 空腹時ならTC+TG+HDL-C 食後ならLDL-C+TG+HDL-C
TG/HDL-C	/	
AST/ALT/γ-GTP	/ /	
Cr/eGFR/UA	/ /	
尿アルブミン指数	mg/gCr 3～6ヶ月に1回、定期的に
尿蛋白	定量	g/gCr
	定性	—・±・1+・2+・3+

※注 腎症[4(腎不全期)～]5期(透析療法期)、肝硬変、貧血等ではグリコアルブミンで評価



診療情報提供書ひながた作成(7種類)

かかりつけ医⇒専門医療機関
紹介先:

平成 年 月 日

紹介元:

先生

@

診療情報提供書

日頃より、患者紹介等に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、下記の患者について、次のとおり、ご報告 申し上げます。

フリガナ

患者氏名 様 性別: 生年月日: 年 月 日 (歳)

傷病名(有の場合に✓)

糖尿病 高血圧症 脂質異常症 脳血管障害 冠動脈疾患
 その他 (_____)

紹介目的

教育入院依頼 定期受診 腎障害 血糖コントロール不良
 脳血管障害疑い* 冠動脈疾患疑い* 末梢動脈疾患疑い* *合併症疑念を含む(複数可)

既往歴及び家族歴

経過(症状・検査・治療・現在の処方等)等ご報告事項

コントロール状況等については

- 『糖尿病連携手帳』を参照下さい。
 同封 _____ を参照下さい。

処方内容については

- 『お薬手帳』を参照下さい。
 同封 _____ を参照下さい。
 以下の通りです。

特記事項(合併症評価依頼にて特に希望の検査がある場合など):

①かかりつけ医⇒専門医療機関

②専門医療機関⇒かかりつけ医(返書)

③専門医療機関⇒かかりつけ医(逆紹介)

④かかりつけ医⇒かかりつけ眼科医

⑤かかりつけ眼科医⇒かかりつけ医

⑥かかりつけ医⇒かかりつけ歯科医

⑦かかりつけ歯科医⇒かかりつけ医

- ・かかりつけ医(安定期治療を担う)医療機関と専門医療機関との連携
- ・眼科、歯科専門医療機関との連携

河北地区糖尿病患者の保健医療連携体制

特定健診 検査結果	HbA1c	~5.9%	6.0%~6.4%		6.5%~6.9%		7.0%~7.9%	8.0%~	
	血糖値	空腹時100未満 随時140未満	空腹時100以上 随時140以上	空腹時126未満 随時200未満	空腹時126以上 随時200以上	空腹時126未満 随時200未満	空腹時126以上 随時200以上	問わず	
診 断		異常なし	耐糖能障害疑い		要再検査		糖尿病		
内科疾患で 医療機関 通院なし	本人への 通知	結果通知のみ	保健指導受講の勧奨		“かかりつけ医”への受診勧奨		“かかりつけ医”への受診勧奨	専門医療機関 への受診勧奨	
	連絡票 内容	なし	なし* ¹		糖負荷試験* ² (A)		糖尿病の治療開始(B)	専門医療機関で の治療開始(F)	
糖尿病以外 の内科疾患 で医療機関 通院中 I “かかり つけ医” II その他	本人への 通知	結果通知のみ	保健指導受講の勧奨		主治医との相談を勧奨		主治医との相談を勧奨		
	通院医療 機関への 通知	なし	なし* ¹		自院での糖負荷試験実施 または“かかりつけ医”への 紹介勧奨		I 自院での治療開始 II 専門医療機関への紹介 の勧奨	専門医療機関 への紹介勧奨	
	連絡票 内容				糖負荷試験* ² (A)		I 糖尿病の治療開始(B) II 専門機関での治療開始(C)	専門医療機関で の治療開始(C)	
糖尿病で 医療機関 通院中 I “かかり つけ医” または専門 医療機関 II その他	本人への 通知	治療継続の勧奨	治療継続の勧奨		治療継続の勧奨		治療継続の勧奨	主治医との相談を勧奨	
	通院医療 機関への 通知	結果通知	結果通知		結果通知		結果通知	I 自院での治療 方針の見直し II 専門医療機関 への紹介 の勧奨	専門医療機関 への紹介勧奨
	連絡票 内容	治療継続(G)	治療継続(G)		治療継続(G)		治療継続(G)	I 通院間隔/食 事・運動指導見 直し(D/F) II 専門機関での 治療見直し(E)	専門医療機関で の治療見直し (E/F)

※ “かかりつけ医”，専門医療機関は県医療計画の糖尿病医療機関リスト掲載医療機関を指す。

*¹保健指導後、受講者の希望により“かかりつけ医”へ糖負荷試験をお願いする場合があります。

*²結果報告に応じ、改めて本人への通知を行います。

今年度の3市町の取り組み

- 協議会作成の保健医療連携体制に基いた保健指導の継続
- 持ち回りではなく、3市町で住民向け健康まつりを実施し、糖尿病の発症・重症化予防を呼びかけ、意識向上を図った
- 経年的に対象になっている方や、医療機関で治療しているため医師に相談しているなどの理由で保健指導の受け入れが悪い方へ主治医と連携しながら保健指導を行った
- 医療機関での検査結果を共有するため、市町の保健師からも糖尿病連携手帳を配布し、活用した

3市町の保健医療連携体制の成果

3市町HbA1c 6.5以上の状況(NGSP値)

HbA1C の状況	かほく市		津幡町		内灘町	
	6.5以上	8.0以上	6.5以上	8.0以上	6.5以上	8.0以上
H22	284 12.0%	30 1.3%	151 9.3%	27 1.7%	205 11.8%	26 1.5%
H23	267 10.9%	31 1.3%	188 9.9%	30 1.6%	191 10.4%	35 1.9%
H24	263 10.3%	45 1.8%	196 9.4%	28 1.3%	173 9.3%	32 1.7%
H25	273 10.8%	34 1.3%	173 8.5%	36 1.8%	189 9.6%	31 1.6%
H26	287 11.2%	33 1.3%	199 9.4%	35 1.7%	187 9.3%	19 0.9%
H27	323 11.6%	44 1.6%	196 8.8%	27 1.2%	189 9.3%	22 1.1%
H28	348 13.0%	38 1.4%	215 9.9%	28 1.3%	189 9.8%	16 0.9%
H29	330 12.3%	32 1.2%	251 11.0%	40 1.8%	169 9.0%	21 1.1%

3市町HbA1c 8.0以上の方の状況(NGSP値)

	かほく市			津幡町			内灘町		
	8.0以上 (再掲)	うち 未治療	うち 治療	8.0以上 (再掲)	うち 未治療	うち 治療	8.0以上 (再掲)	うち 未治療	うち 治療
H22	30 1.3%	11 36.7%	19 63.3%	27 1.7%	14 51.9%	13 48.1%	26 1.5%	12 46.2%	14 53.8%
H23	31 1.3%	12 38.7%	19 61.3%	30 .6%	16 53.3%	14 46.7%	35 1.9%	12 34.3%	23 65.7%
H24	45 1.8%	16 35.6%	29 64.4%	28 1.3%	12 42.9%	16 57.1%	32 1.7%	8 25.0%	24 75.0%
H25	34 1.3%	7 20.6%	27 79.4%	36 1.8%	16 44.4%	20 55.6%	31 1.6%	6 19.4%	25 80.6%
H26	33 1.3%	11 33.3%	22 66.7%	35 1.7%	20 57.1%	15 42.9%	19 0.9%	2 10.5%	17 89.5%
H27	44 1.6%	14 31.8%	30 68.2%	27 1.2%	10 37.0%	17 63.0%	22 1.1%	5 22.7%	17 77.3%
H28	38 1.4%	12 31.6%	26 68.4%	28 1.3%	12 44.8%	16 57.1%	16 0.8%	3 18.8%	13 81.3%
H29	32 1.2%	4 12.5%	28 87.5%	40 1.8%	12 30.0%	28 70.0%	21 1.1%	9 42.9%	12 57.1%

3市町透析患者数の状況

	かほく市				津幡町				内灘町			
	A 全透 析患 者数	(再) Aのうち 糖尿病性 腎症によ るもの	B Aの うち の新 規透 析者 数	(再) Bのうち 糖尿病 性腎症 によるもの	A 全透 析患 者数	(再) Aのうち 糖尿病性 腎症 によるもの	B Aの うち の新 規透 析者 数	(再) Bのうち 糖尿病 性腎症 によるもの	A 全透 析患 者数	(再) Aのうち 糖尿病 性腎症 によるもの	B Aの うち の新 規透 析者 数	(再) Bのうち 糖尿病 性腎症 によるもの
H24	132	53 (40.2%)	18	10 (55.6%)	84	28 (33.3%)	23	7 (30.4%)				
H25	121	47 (38.8%)	12	5 (41.7%)	85	29 (34.1%)	18	11 (61.1%)	66	21 (31.8%)	11	2 (18.2%)
H26	117	45 (38.5%)	10	5 (50.0%)	86	34 (39.5%)	7	3 (42.9%)	68	21 (30.9%)	7	2 (28.6%)
H27	114	41 (36.0%)	13	4 (30.8%)	93	35 (36.8%)	11	4 (36.4%)	69	22 (31.9%)	8	4 (50.0%)
H28	114	39 (34.2%)	9	3 (30.8%)	95	36 (37.9%)	11	6 (54.5%)	76	24 (31.6%)	10	3 (30.0%)
H29	116	36 (31.0%)	14	3 (21.4%)	92	36 (39.1%)	5	2 (40.0%)	71	24 (33.8%)	3	0 (0%)

3市町の保健医療連携体制の成果

- 特に内灘町においてHbA1c6.5以上および8.0以上の重症化の方が減少した
- 3市町で新規透析患者における糖尿病性腎症患者が減少した
- 連絡票があることで主治医との連携が取りやすくなった
- 医療機関から保健指導の依頼が増えた

2.医療従事者向け勉強会開催

- ・糖尿病医療を担う人材の育成**
- ・チーム医療推進のための糖尿病療養指導スタッフの育成**
- ・かかりつけ医等医療関係者の資質の向上**

8回開催

- ①糖尿病学術講演会
 - ・平成29年4月6日(木)
 - 参加者96名

- ②糖尿病治療UP TO DATE
 - ・平成29年7月12日(水)
 - 参加者37名

- ③糖尿病腎症セミナー2017 in金沢
 - ・平成29年7月19日(水)
 - 参加者49名

- ④Diabetes Forum in Kanazawa 2017
 - ・平成29年8月5日(土)
 - 参加者61名

- ⑤金沢Diabetes Care Seminar
 - ・平成29年12月7日(木)
 - 参加者52名

- ⑥Diabetes seminar 2017
 - ・平成29年12月21日(木)
 - 参加者51名

- ⑦第5回糖尿病を知ろう！勉強会
 - ・平成30年1月24日(水)
 - 参加者33名

- ⑧第16回 河北・内灘・粟崎糖尿病診療を考える会
 - ・平成30年3月7日(水) 開催予定

第5回 「糖尿病を知ろう！」勉強会

日時：平成30年1月24日(水) 18時30分～20時
場所：金沢医科大学病院 病院1号棟12階 大会議室
対象：糖尿病を専門にする・しないに関わらず、医院・診療所・調剤薬局・
接骨院などに勤務する医師・看護師・薬剤師・事務職等の方々
定員：40名
費用：無料

糖尿病患者予備軍を含めると20歳以上の5人に1人だとご存知ですか？
こうした人達がこれ以上悪くならないよう日頃関わりを持つ私たちがきつと何か
お手伝いができるはずですよ。

今回の勉強会は、糖尿病の専門医から糖尿病を理解するための糖尿病の基礎
的知識や日本の現状に関するミニレクチャーと、スポーツインストラクターから
運動をどう習慣化させるかのポイント、フィットネスクラブでどのようにして気持ち
を引きつけていくかについてのお話です。

勉強会に参加して毎日の業務の参考にしてみませんか？
カロリーや栄養バランスを考えたお弁当を準備いたします。

◆セッション1◆

ミニレクチャー：「糖尿病って？」

—多くの人に知って欲しいこと—

講師：金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学
中川 淳准教授

◆ 情報提供 ◆ 日本イーライリリー株式会社

インスリン グラルギン

BS注ミリオペン®「リリー」について

◆セッション2◆

内 容：「健康」をどう伝えるか？

—フィットネスクラブの現場から—

講師：(株)エიმ プログラムディレクター
笹木 文雄先生



〈 申込方法 〉

別紙「第5回 糖尿病を知ろう！勉強会参加申込書」に
必要事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mailにて
お申込みください。

申込締切：平成30年1月20日(土)

※石川県糖尿病連携医、石川県糖尿病療養指導士認定1単位に該当します。

⑦第5回糖尿病を知ろう！ 勉強会

・平成30年1月24日(水)

参加者 33名

⑧ 『 第 1 6 回 河北・内灘・栗崎 糖尿病診療を考える会 』

平成30年3月7日（水）開催予定

【対象】 河北郡市医師会および栗崎地区の
金沢市医師会の会員医師 他

【講演】

- ・ 「糖尿病と歯周病の関係性」
金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 小西 一典 講師
- ・ 「糖尿病と認知症」
金沢医科大学 高齢医学 森本 茂人 教授
- ・ 「当院における糖尿病治療の連携体制と現状について」
金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 北田宗弘 准教授

3.住民向け糖尿病発症・重症化予防 の啓発活動継続

- ・地域住民に対する教育・啓発活動の実施**

- ①第8回 恋人の聖地内灘 ロマンチックウォークへの協力
- ②3市町健康まつり(糖尿病予防フェア)の開催
- ③テレビ金沢「カラダ大辞典」出演
- ④世界糖尿病デーに伴うブルーライトアップ実施 等

①第8回恋人の聖地 内灘ロマンチックウォーク

併催；金沢医科大学ふれあい健康フェア

●健康測定・健康相談

●健康なカラダは食生活から

平成29年5月21日(日)内灘町で開催

参加者 664名

健康まつり (糖尿病フェア)

かほく市、津幡町、内灘町3市町で各開催

【目的】

- 地域住民への啓発及び患者への情報提供、発症予防の促進
- 糖尿病の発症に関連する食習慣、運動習慣、喫煙等について、住民自らが生活習慣を改善するために必要な情報を提供し、適切な生活習慣等の推進体制の充実を図る。
- 早期発見・早期治療の推進

【対象】 津幡町在住の一般市民

【内容】 ◇測定・検査

- ・血管年齢測定
- ・血糖測定
- ・骨密度検査
- ・骨折リスク測定など

◇体験

- ・笑いヨガ
- ・ノルディックウォーク講習会
- ・減塩食品の食べ比べなど

◇健康相談（医師、管理栄養士、薬剤師）

参加者数

- **総参加者 316名**
 - 内訳) 血糖検査86名**
 - 血管年齢51名**
 - 認知症機能検査42名**
 - 運動機能検査50名**
 - 糖分チェック148名**
 - 野菜350g当て195名**
 - 味覚チェック144名**
 - 塩分等食べ比べ232名**

かほく市 糖尿病予防フェア

平成29年10月29日（日）開催 河北台中学校

生涯学習フェスティバル協賛（会場 河北台中学校）

健康まつり

10月29日（日）
交流棟図書閲覧室
9:00~12:00



◎糖尿病予防フェア ◆健康チェックを受けよう！

久保先生のお話
糖尿病の最近の食事療法の考え方
10:15から10:45

※検査無料 先着40名に9:00より整理券発行します！

★ヘモグロビンA1C検査

※現在、糖尿病で治療を受けていない人のみ

★AGEs測定

★インボディー測定

★ロコモ度テスト

◆あなたが審査員！

食育ポスター・標語の一般審査

☆展示：ホームベース室&廊下

☆投票は図書閲覧室まで

◆展示コーナー

◆食品の中の糖質量を知ろう！

◆歯の健康チェックコーナー ランチルームで9:30~

☆無料歯科健診・フッ素塗布（先着300名で受付終了）

【対象】 かほく市在住の一般市民

【内容】 ◇健康チェック

- ・ヘモグロビンA1c検査
- ・AGES測定
- ・インボディー測定
- ・ロコモ度テスト
- ・歯の健康チェックコーナー

◇医師によるお話

「糖尿病の最近の食事療法の考え方」

◇展示コーナー

◇食品の中の糖質量を知ろう！

◇食育ポスター・標語の一般審査

参加者数

- 糖尿病に関する講話 36人
- 血糖検査 40人
- AGEsチェック 50人
- 体組成測定 38人
- ロコモ度テスト 40人
- 食育ポスター審査 236人
- 食育クイズ 208人

内灘町 糖尿病予防フェア

平成29年10月16日（日）内灘町で開催

参加者 93名
HbA1c測定 20名

～みんなが元気！健康いきいきプロジェクト！～

内灘町健康フェア

目指そう！日本一「健康」で「元気」なまち！

平成29年 **10月1日**（日）
時間 AM10:00 ~11:30
場所 内灘町役場町民ホール

参加無料！

事前の申し込みは不要です。

体力測定 & 評価のコーナー

- 現在のご自分の体力、気になりますか？ぜひここで体力測定をして、体力の確認と、「運動で健康づくり！」のアドバイスをお聞きください。
*金沢医科大学 津田能佑 准教授、内灘町スポーツ推進委員

からだ & 食事の見える化コーナー

- どの位食べるのが自分のからだにちょうどいいの？私の血管年齢は？私の塩味の感覚は？普段の食生活の気になる疑問、自分のからだ & 食事について見える化します！
*健康づくり推進委員会

測って分かる！からだの見える化体験コーナー

- 体組成計で測ることで、体重だけでなく、からだを構成する成分の内、「筋肉」「水分量」を計測し、からだの状態をチェックします！
*うちなだタニタ健康コンシェルジュ

詳しくは裏面をチェック！

主催：内灘町・内灘町教育委員会
【お問合せ】内灘町保健センター TEL.076-286-6101

【対象】 内灘町在住の一般市民

【内容】 糖尿病対策

- ・ HbA1c測定及び検査結果の見方説明

高血圧対策

- ・ 血圧測定と高血圧の発症・重症化予防
(血圧計・血圧パネルの設置)

食生活

- ・ 健康づくり推進員による食生活改善推進の普及
啓発活動
(ご飯の基準量、野菜、当分パネル、食品展示と説明、
減塩コーナー)

体力測定

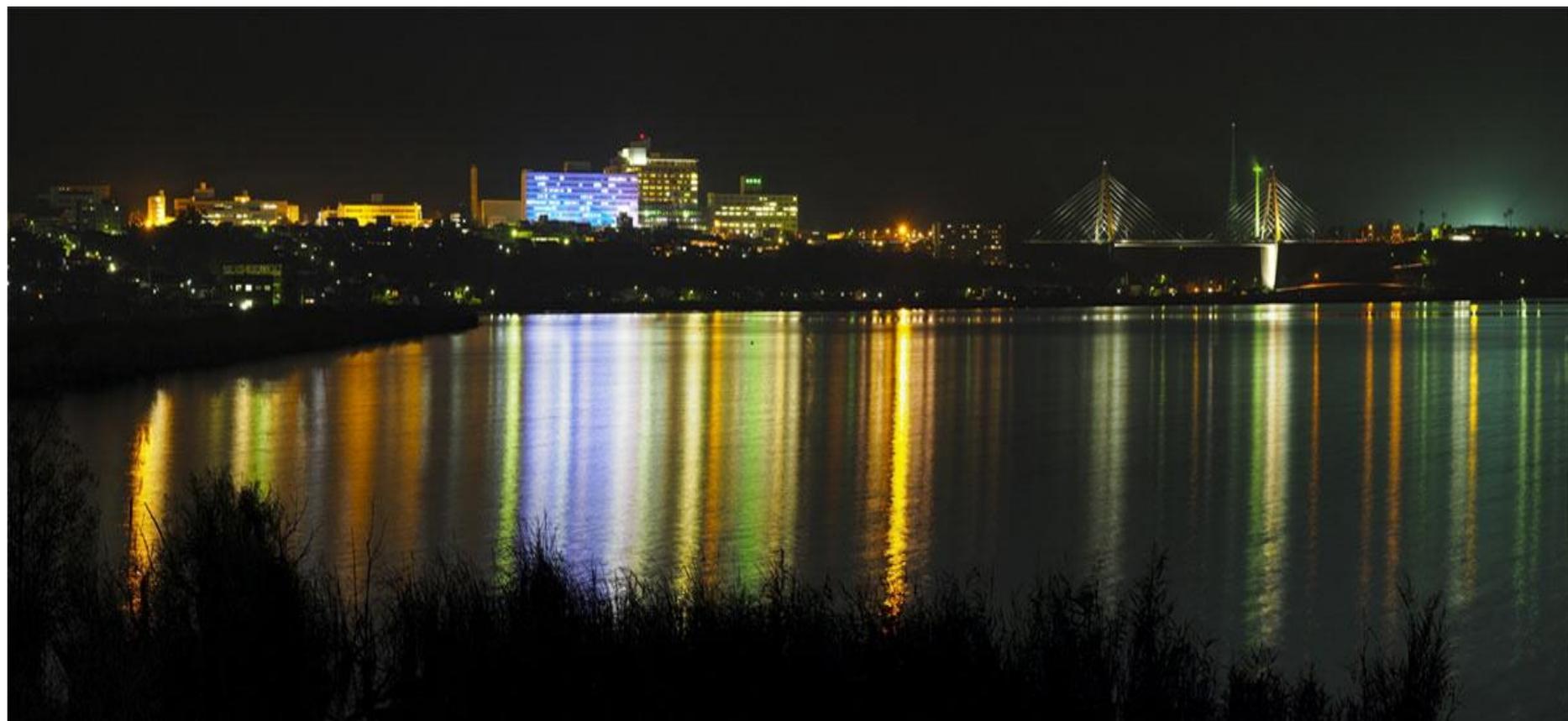
体組成計測定

**③テレビ金沢
「カラダ大辞典」出演
平成30年1月6日(土)**

- **糖尿病一人ひとりを守るために**

**金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学
北田 宗弘准教授**

④世界糖尿病デー(11月14日)
ブルーライトアップ
点灯期間(平成29年11月9日~20日)



ま と め

- ・糖尿病発症・重症化予防に関する保健・医療の連携体制を整備した成果を把握・報告できた
- ・糖尿病発症・重症化予防のため、行政が勧奨する未受診者数、治療中断者数を把握し、重症化予防に向けた働きかけを行った
- ・イベントを通じた地域住民への情報発信、普及啓発活動により地域住民の意識の向上に繋がった

今後の課題

- **糖尿病発症・重症化予防に関する保健・医療の連携体制の推進継続**
⇒ 今後も経過をおっていく必要がある

金沢医科大学 ふれあい健康フェア



ご清聴ありがとうございました。